

24年度 パドラーズトピックスー5

5月29日・行って見て被災地応援団

行って見て被災地復興応援団も2月からスタートして、5月29日までで12回目となり、参加者も271名になりました。今のところ6月30日まで4回ほど企画していますが参加予約の方が90名ほどいますので、360名を越える方々が少しでも被災地の復興に役立てればという思いから参加されるようです。今回御所野地区の鷺頭さんがお知り合いに声をかけて行ってきました。



被災地を見て、ゴルフ場の高台から気仙沼を一望しながらお昼を食べました。



駒場公園仮設住宅の皆さんに、あきたこまちのお米をプレゼントしたいと思い、秋田で買っていこうと思いましたが、現地の気仙沼で買ったほうが少しでも被災地のお役に立つのではないかとの思いもあり、気仙沼で調達して皆さんにお分けしましたが、大変喜ばれました。



お茶で乾杯して、仮設での生活や災害時の状況を聞く機会の場を設け、実際にお会いし、現地の空気を感じ取ることがすごく大切なことも皆さんに分かっていただいたことは、この企画の思いの原点でした。参加された方も生の声を聞く機会をもてたことに感謝をしていました。

お茶で乾杯して、仮設での生活や災害時の状況を



その後お魚いちばで買物をして、秋田に帰って着ました。



皆さんもう一度来て見たいと、口々に話されていました。